

サイトワールド 2009 参加報告書

渡部 謙

11月1日～3日に、錦糸町駅周辺のすみだ産業会館サンライズホールにて、サイトワールド 2009 が開催された。サイトワールドは、出展者による機器やサービスの情報提供を行っている。サイトワールドの特徴は、出展者と来場者のお互いが情報交換を行えることである。「サイトワールドで触りながら説明を聞こう」をキーワードに、実際に触って確認し、納得して満足できることを目指している。今年で4回目の開催である。

会場内、および会場周辺では様々な案内システムが見られた。錦糸町駅南口から会場のすみだ産業会館までは、ボランティアの方々が立ち看板を持って会場を案内した。会場となった、すみだ産業会館 8, 9 階に通じるエレベータでは音声案内が行われていた。エレベータを降りてからは点字ブロックで会場入り口まで導き、また、入り口、トイレでは音声ガイドシステムが設置されていた。

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所のブースでは、触地図自動作成システム、触る絵画、拡大教科書を展示した。触地図自動作成システムの展示では、錦糸町駅からすみだ産業会館の触地図を作成して、来場者に触ってもらった。来場者には、2008年触地図との違い（ランドマーク、ランドマークリスト、信号などの導入）を説明した。来場者からは、「これは面白い」、「去年よりよくなった」、「都内だけでなく全国の地図も出るようにしてほしい」「点図の触地図もほしい」などの意見をもらい、この

システムを開発、研究していく上で良い刺激になった。来年のサイトワールドでは、現在の触地図の改良に加え、点図触地図、言葉による道案内を含めた触地図自動作成システムの展示を目指したいと思う。

有限会社ジェイ・ティー・アールのブースでは、点字プリンタの展示をしていた。ESA2000LはLサイズ点字両面プリンタである。(図1) ESA2000Lは中途視覚障害者にとって、読みやすい点字を提供するために開発された、Lサイズ点字専用の両面同時プリンタである。表18行、裏17行のインターライン方式で、今までのデータをそのままLサイズ点字として打ち出せる。(図2) また、ジェイ・ティー・アールでは、ESA721Ver'95点字プリンタ・プロッタの後継機の開発を進めており、より精度の高いプロッタ機能が追加されることを望む。



図1 ESA2000L

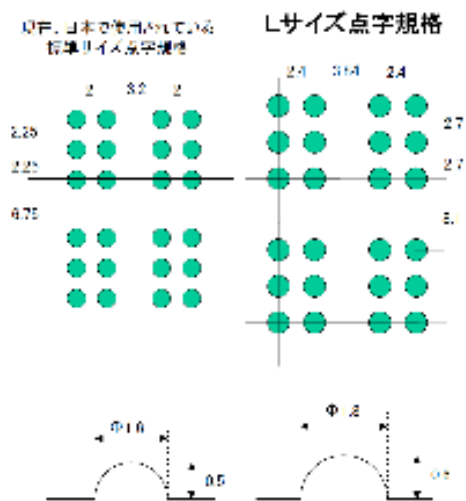


図2 点字のサイズ

(有限会社ジェイ・ティー・アールの
Web サイトより転載)

今回のサイトワールドの来場者数は、1日
目 1600 人、2 日目 1650 人、3 日目 1500
人、計 4750 人であった。

次回開催となるサイトワールド 2010 は、
2010 年 11 月 1 日～3 日、会場は、すみだ
産業会館サンライズホールにて行われる。